



# ウミガメ類の繁殖生理

講師 柿添 裕香 氏

名古屋港水族館 飼育展示部 衛生管理係

日時：2013年9月19日（木） 19:00~20:30

場所：名古屋市立大学大学院（山の畑キャンパス）

システム自然科学研究科 4号館3階 大講義室

日本人になじみの深いウミガメ類は、全種が絶滅危惧種に指定される国際的にも希少な生き物です。名古屋港水族館では1995年にアカウミガメが、1998年にはタイマイが世界で初めて水族館内の人工の砂場に上陸して産卵し、子ガメが誕生しました。その後アカウミガメはほぼ毎年生まれています。人工環境下で交尾、産卵、子ガメが誕生しているのは世界でも名古屋港水族館だけです。

この希少な生き物の知られざる繁殖生理の実態を、こっそりお話しします。

問合せ先：熊澤 慶伯（名市大システム自然科学研究科、052-872-5844）